

県高校総体兼関東大会県予選

女子団体Aチーム優勝、

男子団体Aチーム準優勝・Bチームベスト8、

女子個人3位入賞

5月11日、12日の両日、小瀬武道館で県高校総合体育大会兼関東大会県予選が行われました。

1日目は、男子2チーム、女子2チームが出場し、全チームがベスト32による3回戦に進みました。

2日目は、女子1チームと男子2チームがベスト16の決勝トーナメントに進出しました。

決勝トーナメントでは女子Aチームが決勝戦に進みました。決勝戦では8-8の同中競射の末優勝することができました。また、男子はBチームがベスト8で終わりましたが、Aチームは決勝戦に進みました。決勝戦では6-8で敗れましたが、オール2年生のチームがよく健闘しました。

この結果、男女アベックで神奈川県で行われる関東大会の出場権を獲得し、学校対抗得点も女子7点、男子5点を獲得することができました。ちなみに女子の県総体団体優勝は31年ぶり2度目のことです。

個人戦では、女子1名、男子2名が3回戦に進出しました。このうち3年生女子が3位に入賞し、男子のうち1名が惜しくも4位となりました。この2名は、8月の関東個人選抜県予選の決勝出場権を獲得しました。

4月中はコロナ禍で十分な練習ができず苦しい思いをしましたが、ゴールデンウィークに多くの練習試合を経験できたおかげで、男女とも心の成長とともに的中も少しずつ良くなってきました。6月の関東大会およびインターハイ県予選に向け、さらに成長できるよう精進したいと思います。



インターハイ県予選兼室井旗争奪弓道大会

女子団体 3位・男子団体ベスト 8

6月18日、19日の両日、小瀬武道館でインターハイ県予選兼室井旗争奪弓道大会が行われました。

1日目は、予選1、2回戦が行われ、男女ともにベスト8に入り、2日目の3回戦に進出することができました。また、男子個人1名、女子個人1名が、2日目の3、4回戦に進出しました。

2日目の3回戦では、男子は7位の成績で決勝リーグ進出はなりませんでしたが、女子は3位でベスト4による決勝リーグに進出することができました。決勝リーグでは、思うように的中が伸びず1勝2敗で3位となりました。

個人戦では、2日目に進出した2名のうち、女子1名が3位決定の競射に進出しました。7名による遠近競射を制し、3位入賞を果たすことができました。この結果、8月の関東個人選抜県予選の決勝出場権を獲得しました。

今回の大会は、学園祭の時期と重なり、練習量も決して十分とは言えない状況の中、選手たちはよく頑張りました。これで3年生は引退となりますが、これまで弓道で培った精神力で受験勉強も頑張ってくれるものと思います。



関東個人選抜大会県予選

男女各 1 名出場権獲得

8 月 19,20 日に、小瀬武道館弓道場で、関東個人選抜大会の県予選が行われました。初日に予選を突破した選手と、これまでの大会でシード権を得た選手による決勝戦が、2 日目に行われました。

決勝戦には、女子 2 名、男子 3 名が出場し、このうち男女各 1 名が 9 月 1,2 日に東京都の明治神宮で行われる本大会の出場権を獲得しました。

今回は 4 月に入部したばかりの 1 年生も出場し、男子 1 名が決勝戦に進出するなど成長が見られました。本大会には男子の 2 年生 1 名、女子の 3 年生 1 名が出場します。全日本弓道連盟の中央道場である明治神宮で、弓を引けることを楽しみにしています。



県新人大会

女子団体3位入賞

10月29日、30日の2日間、小瀬武道館で県新人大会が行われました。

感染症対策として、1日目の予選1、2回戦は2ブロックに分けて時間差の試合でした。昨年度オール1年生で臨みベスト16に残れなかった男子は、今年度はA、B2チームが2日目の3回戦に進むことができました。また、女子はAチームが3回戦に進出しました。

2日目の3回戦で、男子Aチームは敗退してしまいましたが、男子Bチームと女子Aチームがベスト8による決勝リーグに進出しました。

決勝リーグでは男子が1勝2敗のパート3位、女子が2勝1敗のパート2位という結果でした。この結果女子は総合3位入賞を果たすことができました。

また、個人の部では、男子1名が3位決定および全国選抜大会代表権獲得をかけた競射に進出しましたが、残念ながら失中してしまい入賞ならびに代表権獲得はなりませんでした。

この1週間なかなか調子が上がらず苦しい試合となりましたが、選手はよく頑張りました。特に女子は1年生主体のチームながら、3位入賞を果たすことができたことは大きな成果でした。



年末年始の行事

年末から年始にかけて、部内の恒例行事が行われました。

◎風船割レク

12月25日に、部内の月例会後風船割のレクを行いました。このレクは例年夏合宿の最終日に行なっていましたが、今年度は夏合宿も年末恒例の県外遠征もできませんでしたので、年末のお楽しみイベントとして行いました。また、景品の用意や競技方法の決定など1年生が中心になって準備をすることで、1年生同士のチームワークを作り、新入生を迎えて先輩になるための練習も兼ねています。

いつもは的をかける安土に風船を置き、割った人が景品をもらえるレクで、全員が何らかの景品をもらうことができました。普段はまじめに緊張感のある練習をしていますが、弓道本来の「中てる楽しみ」を味わうことができました。

◎納射会（百射会）

12月26、27日には、納射会を行いました。2日間かけて計100射を行って順位を争うとともに、上位3名により今年の締めくくりの納射をおこないました。

今年の百射会は、1位が2年生男子、2位が1年生男子、3位が1年生女子という結果となりました。1年生も着実に成長してきました。納射では、優勝者が射手、2位が第1介添え、3位が第2介添えを務めました。

納射会終了後は、みんなで道場の掃除を行い、年末年始の休みに入りました。

◎初射会

1月5日に初射会を行いました。まず、1年間の無事を祈って、2年生の部長・副部長による矢渡しを行いました。その後初稽古として、全員が12射の行射を行いました。行射後は、今年1年の運試しとして直径約10cmの金的に向かいました。

例年終了後は、自分たちで作った豚汁で体を温めるのが恒例となっていたのですが、コロナ禍ということで、甘酒で乾杯して新年を祝いました。今年1年良い年になるよう願いを込めて初射会を終えました。



令和4年度東日本大会県予選・1年生大会

東日本大会県予選 男子団体優勝・女子団体第2位

1年生大会 男子個人優勝・女子個人第2位

1月28日・29日の2日間にわたり、緑が丘弓道場で、東日本大会県予選と1年生大会が行われました。

1年生大会は個人戦でしたが、男子1名が優勝、女子2名が第2位となりました。今年度はコロナ禍の関係で同中の場合は競射を行わないルールとなったため、男子は3名が同中で1位、女子は4名が同中で2位となり、そのうち男子1名と女子2名が一高生でした。1年生も順調に成長しています。

東日本大会県予選は、今年は本大会が青森県開催のため、関東の学校は各県で2校の出場枠となり激戦となりました。男子は団体優勝し、1位で代表権を獲得することができました。女子はAチームが2位タイ、Bチームが4位タイの的の中で、Aチームが2・3位決定及び東日本大会第2代表をかけた競射に臨みました。本校Aチームは2年生1名・1年生2名という厳しいチーム編成ながら、競射2回目で勝利を獲得することができました。

この結果、男女アベックで3月24日から青森県弘前市で行われる本大会の出場権を獲得することができました。ここ何年か代表権を獲得していながら、コロナ禍のため大会が中止となってしまうことが続いていたので、今年こそは大会で楽しく弓を引くとともに、惜しくも代表権を逃した県内の強豪校の分まで、しっかりとした弓を引いてきたいと思います。



東日本大会男女出場

男女5人制の部決勝トーナメント進出

3月23日~27日まで、青森県弘前市で行われた東日本高等学校弓道大会に、男女で出場しました。この大会は北海道・東北・関東の代表校男女各44校が参加し、5人制と3人制のそれぞれで試合が行われます。

結果は、5人制の部で男女そろって決勝トーナメントに進出することができましたが、残念ながら決勝トーナメント1回戦で男女とも敗退してしまいました。また、3人制の部は44チーム中8チームのみが決勝トーナメント進出という非常に厳しい条件の中、残念ながら決勝進出はなりませんでした。

今年度は本校男女の他、葦崎高校（男女）、甲府工業（男子；前年度優勝校）の県内5チームが出場しました。山梨県選手団全員で移動・宿泊・試合と行動を共にし、親睦を深めることもできました。本校は1年生も多く出場したことから、今後の大会に向け良い経験ができました。

このようなすばらしい大会を運営して下さった青森県の役員・補助員の皆様に心より感謝いたします。



練習会場



広い試合会場



女子試合風景



男子試合風景



会場玄関にて



会場近くの弘前城観光